

**浜岡原子力発電所1、2号機 廃止措置に伴い発生した  
クリアランス金属の再利用について  
～クリアランス金属をグループ会社においても再利用します～**

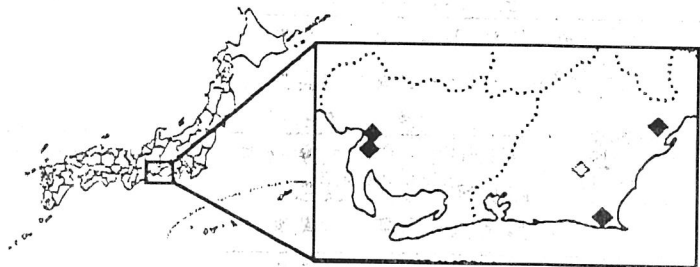
2023年12月8日

当社は、浜岡原子力発電所1、2号機の廃止措置で発生した解体撤去物のうち、これまで国による放射能濃度の確認を終え、「放射性物質として扱う必要がないもの」と認められたクリアランス金属を同発電所敷地内の側溝用の蓋に加工し、再利用しております。(2022年5月24日お知らせ済)

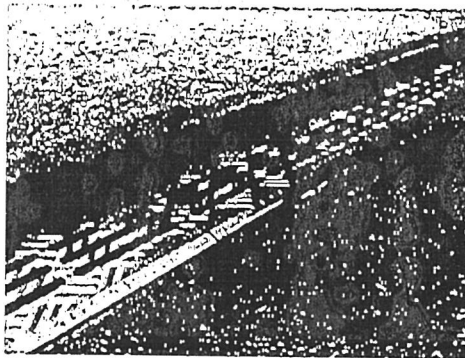
このたび、同発電所敷地内のほか、グループ会社においても、側溝用の蓋に加工したクリアランス金属を12月12日より順次設置し、また、理解促進のための展示をおこないますので、お知らせします。

引き続き当社は、循環型社会の実現を目指し、放射性物質として扱う必要がないものについて、クリアランス制度を活用し、資源として再利用してまいります。

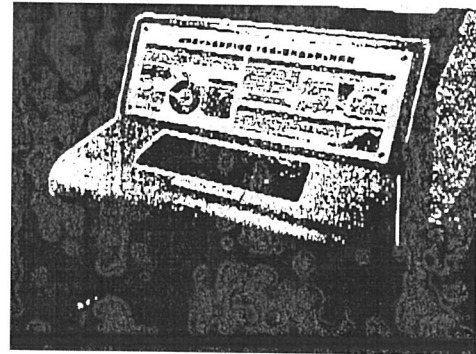
再利用先
株式会社テクノ中部 本店(◆)
株式会社中部プラントサービス 本店大江(◆)
中部電力パワーグリッド株式会社 駿遠変電所(◇)敷地内 東清水変電所(◆)敷地内
浜岡原子力発電所(◆)敷地内



クリアランス金属の再利用先と場所



側溝用の蓋の設置



クリアランス制度の理解浸透を  
目的とした展示

クリアランス金属の再利用のイメージ

以上

浜岡原子力発電所1、2号機 解体撤去物のクリアランス制度適用に係る  
これまでの実績について

クリアランス制度適用に係る認可申請および認可に関する実績

物量(トン)	認可申請日	認可日
約 7,700	2017年10月17日 (2017年10月17日お知らせ済) 2018年11月29日一部補正 (2018年11月29日お知らせ済) 2019年2月15日一部補正 (2019年2月19日お知らせ済)	2019年3月19日 (2019年3月19日お知らせ済)
約 6,900	2023年8月31日 (2023年8月31日お知らせ済)	審査中

クリアランス制度の認可を受けたものの放射能濃度の確認申請および確認証受領に関する実績

物量(トン)	確認申請日	確認証受領日
約 1.7	2019年11月1日 (2019年11月1日お知らせ済)	2020年3月16日 (2020年3月16日お知らせ済)
約 240.2	2020年9月10日 (2020年9月10日お知らせ済) 2020年11月6日一部補正 (2020年11月10日お知らせ済)	2020年12月11日 (2020年12月11日お知らせ済)
約 289.0	2021年7月1日 (2021年7月1日お知らせ済)	2021年9月10日 (2021年9月10日お知らせ済)
約 480.0	2022年4月11日 (2022年4月11日お知らせ済)	2022年8月30日 (2022年9月6日お知らせ済)
約 376.5	2023年4月4日 (2023年4月4日お知らせ済)	2023年9月15日 (2023年9月19日お知らせ済)

放射能濃度の確認を受けたもの(クリアランス金属)の再利用に関する状況

加工品・物量(トン)	再利用先	再利用開始日(注1)
側溝用の蓋・約 79.6	浜岡原子力発電所敷地内	2022年9月6日
	でんきの科学館	2022年12月7日
側溝用の蓋・約 14.3	浜岡原子力発電所敷地内	2023年2月14日

注1 加工品の設置が完了した日

以上